



社協だより

Nishi-ku Shakyo Dayori

No. 95

2024.11.1

「地域を支える」赤い羽根共同募金・街頭募金への あたたかいご協力、ありがとうございました！



西区では10月1日（火）～7日（月）に街頭募金活動を実施いたしました。区内老人クラブ、福祉のまち推進センター、民生委員児童委員協議会、ボーイスカウト札幌第22団、少年消防クラブ、ボランティア連絡会、母子寡婦福祉連合会、札幌中央地区郵便局長会、精神障害者を支援する会、NPO法人シーズネット、Team くれれっ娘！の皆様、総勢280名のご協力のもと、西区内の店舗前・地下鉄駅周辺で活動を行い、7日間で**384,677円**の募金が集まりました。集まりました募金は北海道共同募金会を通じて配分され、区内の地域福祉活動等に活用させていただきます。皆様のあたたかいご協力、ありがとうございました。

もくじ

毎月3日は
見守り訪問の日



- 赤い羽根共同募金 街頭募金の報告とお礼 1ページ
- 山の手地区福祉のまち推進センター活動紹介 2ページ
- 発寒地区福祉のまち推進センター活動紹介 3ページ
- 八軒中央地区福祉のまち推進センター活動紹介 4ページ
- 福祉除雪事業(スポット協力員)の募集 5ページ
- ボランティア入門研修・障がいへの理解を深める研修 実施報告 6ページ
- ほっ・とプラザ 地域支え合い有償ボランティア事業(ほっ・と支え愛事業) ... 7ページ
- 愛情銀行寄付紹介、賛助会費募集 8ページ

地区福祉のまち推進センター 活動紹介

● 山の手地区福祉のまち推進センター ●

山の手地区福祉のまち推進センターでは、山の手連合町内会、地区内で福祉活動や介護予防活動などに取り組む団体とともに「いきいき福祉フェスタ」を山の手会館で開催しました。

昨年度からはじまったイベントですが、高齢者から子どもまでたくさんの方に参加してもらおうと工夫し、今回は特に子どもたちの参加に力を入れました。

青少年育成委員会や子ども会に協力を呼びかけて、幅広い世代が集うにぎやかなイベントとなりました。

オープニングは西区ご当地体操「エコロコ！やまベエ誰でも体操」からスタート。そのあとは脳活塾やツボのお話や健康チェック、福祉機器の紹介、子育て相談コーナーなど盛りだくさんの内容で行いました。



外では子どもたちが店員となって「かき氷」や「くじ引き」などを出店し、お祭りの雰囲気を作って盛り上げてくれました。

西区社会福祉協議会は赤い羽根共同募金コーナーと車いす体験を実施。こちらもたくさんの人にご来場いただきました。

赤ちゃんから、障がいのある方、高齢者それぞれが楽しく過ごし学べるあたたかいイベントとなりました。これからも山の手地区は全ての世代の福祉に目を向けて活動に取り組んでいく予定です。



地区福祉のまち推進センター（通称：福まち）は、地域住民が主体となり、住み慣れた地域で誰もが安心して生活することができるよう高齢者の見守り活動を中心に様々な取り組みを行っています。

今回は西区にある地区福祉のまち推進センターのうち、**山の手地区、発寒地区、八軒中央地区**の取り組みについてご紹介します！



発寒地区福祉のまち推進センター

発寒地区福祉のまち推進センターでは、地域全体で見守り活動への関心を高め、安心して暮らせる地域づくりのために年間を通して様々な研修を開催しています。

令和6年6月6日（木）は、『発寒地区福まち推進員・ボランティア協力員合同研修会』を開催し、株式会社日信 専務取締役 東様から、企業における見守りの取り組みについて講話をいただきました。

株日信ではお弁当の宅配を通して安否確認を実施しており、異変があった際には関係機関などと連絡を取り合いながら対応にあたっているなど、実際の事例を交えてお話がありました。地域組織だけでなく、企業においても見守り活動を行っていることを知ってもらう機会となりました。



令和6年7月17日（水）、18日（木）は『福祉マップ作成研修会』を実施しました。2日間で10単位町内会 31名の方に参加していただき、各町内会に分かれて用意した地図に見守り対象となる高齢者世帯に印をつけながら、日頃の見守り活動の状況について情報共有を行いました。地図を確認しながら地域の状況を把握すると同時に、活動者同士が連携を深める機会となりました。



令和6年9月19日（木）は、『障がい理解する研修会』を開催しました。

今回は「ヘルプマークについて理解を深めよう」と題して「北海道でヘルプマークを広げよう～真っ赤なマークを知ってっ会～」の代表 寺地恵子様にご講師をしていただき、ヘルプマークの基本的な知識やヘルプマークを付けている人を見かけた際にどう対応したらよいか、どのような心配りが必要かなどについて学びを深めました。

今後も研修や各種事業を通して見守り・支え合いの活動を進めていきます。



八軒中央地区福祉のまち推進センター

八軒中央地区福祉のまち推進センターでは、福まち活動への理解を深め、地域全体で見守り活動を推進していくことを目的として令和6年6月27日(木)に八軒中央会館にて『福祉推進委員会(全体会)』を開催しました。

福祉のまち推進センター内海事務局長から「八軒中央地区の見守り活動について」と題して講話を実施。地域の中には様々な課題があるが、地域の中で孤独感を感じることがないように、身近な地域(町内会単位)で見守りのネットワークを構築し、見守り活動を行うなかで異変に気づいた際には適切な機関、関係者につなぐという仕組みをつくっていくことの大切さについての意識を高めました。

また、3つの町内会から各町内会での取り組みについて事例発表がありました。外で会ったときにはちょっとした会話を交わしながらお元気かどうか確認する。カーテンの開閉など外側からのそっと見守りを行う。病院の付き添いを行うなど、地域のなかで実践されている活動についてお話があり、それぞれの地域で今後の活動の参考となる情報を共有することができました。

令和6年9月25日(水)には、はちけん地区センターで福まち活動の一つである健康づくりメニューとして『パットカーリング』を行いました。

当日は約23名の方が参加し、6つのグループに分かれて8コースを回りました。

ボールを打つ力加減が難しく、強くて的からはみ出したり、弱くて的に届かなかったり…参加者はそれぞれ真剣になりながらも、ゲームを楽しんでいました。終始和やかな雰囲気で開催されており、地域住民同士の交流の機会となりました。



八軒中央地区福まちでは、研修会やイベントなど各種事業を通して、安心して暮らせる地域づくりのための取り組みを進めています。





福祉除雪 スポット協力員募集!



福祉除雪の地域協力員が急病などで一時的に活動できなくなった場合に、地域協力員の担当世帯の除雪を代わりに受け持っていただく**単発の除雪ボランティア**を募集いたします。“1シーズンの活動は難しい”“土日だけ活動できる”という方も是非ご登録ください!

※福祉除雪とは?

高齢者や障がいのある方を対象に、通院や買物などの外出時に支障となる、道路に面した住宅の出入口と玄関先までの通路(敷地内)の除雪を行う制度です。

活動内容

活動期間	令和6年12月1日(日)～令和7年3月20日(木)の期間のうちで、福祉除雪協力員が活動できない日 ※原則として 活動依頼日の前日までに 西区社会福祉協議会より活動を依頼する世帯についてご連絡をさせていただきます。
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時(正午)ころまで
担当世帯	西区社会福祉協議会より活動依頼を行った世帯 ※活動可能なエリア(範囲)のご希望等もお受けしております。

活動費

3月末にスポット除雪を行った世帯1件、**活動1回につき1,500円**の活動費をお支払いします。
※活動依頼をした期間に道路除雪が行われなかった場合は、活動費の支払いはありません。

登録方法

- 下記QRコードからご登録をいただくか、下記の電話番号へご連絡願います。
- ★スポット協力員は、上記の活動が可能であれば、年齢や性別は問いません。ボランティアグループ、NPO、福祉施設、学校、企業などでの登録も可能です。
 - ★福祉除雪の地域協力員にご登録いただいている方も登録可能です。
※地域協力員の同居家族が、地域協力員の代わりにスポット協力員として活動することは出来ません。

留意事項

- ※スポット協力員として登録いただいても活動がない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ※札幌市社会福祉協議会の負担で活動中の事故を補償するボランティア活動保険に加入いたします。

お申込・お問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目 西区役所1階

電話 641-6996 FAX 611-6620



登録フォームQRコード

毎月3日は見守り訪問の日



講座

ボランティア入門研修を 開催しました!

ボランティアははじめの一歩として、ボランティアの基礎知識を深めていただくことを目的として、9月6日(金)と9月10日(火)の2日間の日程にわたり、ボランティア入門研修を開催いたしました。延べ47名の方にご参加いただきました。

1日目は座学編として、「ボランティア活動について」を説明した後、本会のボランティア受け入れ施設として募集いただいている施設の方々をお招きし、ボランティアを受け入れる立場から「ボランティアさんをお願いしたいこと」をテーマにお話しいただきました。

2日目は、生活支援コーディネーターから「身近な地域で拡げる支え合い活動」について話した後、実践編として西ヘルパーセンターにご協力いただき、車いすの操作について実際に車いすを用いて演習を行いました。

今回の研修をきっかけに、実際のボランティア活動につながった方もいました! 来年度も開催予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。



障がいへの理解を深める講座を開催しました!

8月27日(火)、特定非営利活動法人 知的障害者在宅支援りぼんとの共催のもと、「障がいへの理解を深める講座」を開催いたしました。17名の方にご参加いただきました。

講師に NPO 法人札幌障害者活動支援センターライフ 専務理事 田中 伸和様、実際にライフで活躍されている障がい当事者の折本様をお招きし、ライフの活動について、障がいについてお話をいただきました。

また、障がい当事者講師として日下 めぐみ様をお招きし、「私の地域での暮らし～嬉しいこと、心配なこと、知ってほしいこと、そして夢～」をテーマにお話しいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



ボランティア協力会員大募集中

地域支え合い有償ボランティア事業(ほっ・と支え愛事業)は
会員登録制の有償ボランティア事業です。
活動に対して活動費が支払われます。経験・年齢は問いません。
空いている時間、活動できる内容でご登録いただけます。

えぶろん サービス

掃除・調理・洗濯・
買い物代行・ゴミ出しなど
一般的な家事支援を行います

お出かけ同行 サービス

軽介助が必要な方の
通院・買い物などの外出時の
付き添いを行います

【登録説明会及び研修会】

札幌市社会福祉総合センターにて毎月開催
12月13日(金)・令和7年1月15日(水)
2月14日(金)・3月14日(金)



▲詳細は
こちらから



住まいの困り事お手伝いします

高齢者や障がいをお持ちの方、産前産後や病弱な方など対象に自宅での
日常生活にお困りの方へ下記内容のサービスを提供しております。

【利用料金】 ★年会費 2,400 円 (年度更新)

えぶろんサービス(掃除・調理等)	30分/600円
ゴミ出しのみ	1回/350円
お出かけ同行サービス(通院・お買い物等の同行)	30分/650円
※両サービスとも交通費 別途発生	

【ご相談・お問い合わせ先】

札幌市社会福祉協議会 ほっ・とプラザ
札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター4階
電話：011-623-4010 FAX：011-623-0004



毎月3日は見守り訪問の日



愛情銀行寄付受理報告

～あたたかい善意ありがとうございました～

＜令和6年6月1日～9月30日のご寄附＞

令和6年8月 イトーヨーカドー琴似店労働組合様 様 …… 6,000円

＜物品寄付＞

毎月 マルハン琴似店 様 …………… お菓子



イトーヨーカドー琴似店労働組合 様



マルハン琴似店 様

本会では、住民の皆様からいただいた善意は、地域の福祉活動(孤立をしない地域づくりや、ふれあい・いきいきサロン事業、見守り安心グッズなど)に有効に活用させていただいています。

賛助会員を募集しています

本会では、地域における福祉活動を広く推進する財源を確保するため、活動を応援して下さる賛助会員を募集しています!いただいた会費は西区内の地域福祉活動に活用させていただきます。趣旨に賛同し、ご入会いただける方は、本会事務局へご連絡をお願い申し上げます。

賛助会費：個人(1口)1,000円 / 団体・法人(1口)10,000円

※2口以上のご加入もお受けしております。

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会

やさしさをしごとに

ホームヘルパー募集中!

- ▶ 初任者研修受講費用キャッシュバック制度有 (要件有)
- ▶ ライフスタイルに合わせた働き方が可能
- ▶ 研修・記録・移動等の諸手当が充実

問い合わせ先

札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
☎011-623-0010



私たちと一緒に
はたらきませんか♪

広
告

発行 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 札幌市西区社会福祉協議会
住所 札幌市西区琴似2条7丁目 西区役所1階

直通電話 011-641-6996
F A X 011-611-6620



区社協ホームページ
QRコード

